

23第5-120大豊町川口南地区造成工事請負契約 (賛成・全員)  
1 契約の目的 23第5-120大豊町川口南地区造成工事

2 契約の方法 指名競争入札  
3 契約金額 2億7千76万7千7百円  
4 契約の相手方 高知市仁井田1625番地2

大旺新洋・高特定建設工事共同企業体  
代表者 高知市仁井田1625番地2  
大旺新洋株式会社高知土木店  
常務執行役員本店長 隠岐 敬一

大豊町過疎地域自立促進計画の変更 (賛成・全員)  
現計画に大杉簡易水道施設増補改良事業、大規模災害予防対策事業、水利台帳整備事業を追加。

大豊町簡易給水施設の管理に関する指定管理者の指定 (賛成・全員)  
三津子野地区簡易給水施設を三津子野地区簡易給水組合へ平成24年4月1日から平成28年3月31日までの間、指定管理者として指定。

財産の無償貸付 (賛成・全員)  
川口南工業団地の企業誘致における進出企業支援の一貫として、土地を無償貸付け。貸付けの期間は、操業開始から平成29年3月31日まで。

財産の無償譲渡 (賛成・全員)  
和田上部集会所、八畝集会所を当集会所管理組合へ無償譲渡。

町道の路線認定 (賛成・全員)  
川口南永田支線を町道として認定。



和田上部集会所

主な質疑

○一般会計予算

小川智也議員

平成24年1月の広報編集特別委員会において、議会だより「秀峰」は現在、高知県町村等へ毎回68部発送している。しかし、表紙に大豊町と記載されていないために、この議会だよりかはわからないという意見がでた。佐藤広報編集特別委員長から総務課長に検討を願ったようであるが、その結果は。

佐々木讓総務課長

次回の5月号から、表紙に大豊町名を入れる計画である。レイアウトについて、広報編集特別委員会と協議をする。

小川智也議員

ホームページの更新の進捗よく状況は。

佐々木讓総務課長

平成24年3月末には完了する。

三谷幸一郎議員

財産管理費の庁用車購入は、軽四か普通車か工コカーか。

佐々木讓総務課長

10人乗りの車1台を買換える。

小川智也議員

町長選挙と町議会議員補欠選挙はいつか。

佐々木讓総務課長

町長の任期は、12月18日となっており、その任期の30日前から選挙を行えることになっているが、期日はまだ確定していない。

小川智也議員

地籍調査の進捗よく状況と完了予定年度の見通しは。



地籍調査

宮内伸彦産業建設課長

全体計画が283・95平方メートルに対し、調査済み面積は229・9平方メートルである。進捗率は80・96%となっている。平成24年度の調査は中村大王地区0.82平方メートル、北川地区1.46平方メートルの合計2.28平方メートルを計画している。完了見込み年度は平成36年度を予定している。

前野由和議員

社会福祉費は前年度に對して、2千452万4千円増加しているが、地方債は何を充当するのか。

都築純一住民課長

増加の要因は、障害者自立支援給付費などであり、過疎債を充当する。

前野由和議員

平成24年度から子供手当の給付内容はどう変わるのか。

都築純一住民課長

子供一人につき月額、3歳まで1万5千円、3歳から小学校卒業する

までの第1子、第2子は1万円、第3子以降1万5千円、中学生は1万円がそれぞれ給付される。

小川智也議員

新規兼業農家スタイル構築育成事業補助金の内容は。

宮内伸彦産業建設課長

本町で新規就農などの目的を持って、平成23年度までの3年間ゆとりファームで3名雇用していた。平成24年度から新たに高知県単独事業により3年間の事業として取り組むものであり、雇用は引き続きファームで3名雇用を計画している。

前野由和議員

林業総務費は前年度対比3千381万9千円の増額となっているが、鳥獣被害対策としてシカの捕獲報償費が増額となっているのか。

宮内伸彦産業建設課長

平成24年度から高知県

単独の有害駆除に対する補助がなくなる。このため町単独で対応していく計画で、主たる増額要因は森林地域活動支援交付金の増額である。

今井安博議員

シカの被害が甚大であるが、オオカミとの共生により駆除していくという情報は。

岩崎憲郎町長

現在、一般社団法人オオカミ協会がドイツに見るオオカミとの共生「復活オオカミでシカをコントロール」と題して全国6か所でシンポジウムを計画している。現時点での情報によると、シカに対する効果はあるが、生態系の問題などコンセンサスを得るのに困難さがあると聞いている。

小川智也議員

観光施設整備工事費の内容は。

佐々木讓総務課長

日本一大杉の駐車場を



梶ヶ森登山道 (東庵谷)

整備する。場所は現駐車場手前の山手側を計画している。

今井安博議員

大田口駅から東庵谷をルートとする梶ヶ森登山道の標識が腐食し、登山客は分かりづらくなっているが、標識の整備計画は。

佐々木讓総務課長

現在の所、整備計画は

ないが順次整備をしていきたいと考えている。

重森一宗議員

ここ数年定例会で毎回、一般質問や議案質疑の中で有害鳥獣、特にシカ、イノシシの抜本的な対策の声があるが、基金を設置しプロによる駆除の検討を。

岩崎憲郎町長

大豊町猟友会の皆さん

にボランティアでの協力を得て感謝をしているところである。地域の被害は深刻であり検討する。

吉松英喜教育長

平成23年12月議会定例会の議案質疑の中で、今井議員から児童間においてトラブルが発生した場合は、どのように取り組んでいるのかという質問があつて、育成センターが中心となり、学校と連携を取りながら高知県教育委員会の助言を得て解決をしているという全体の質問である。と解釈をし、解決をしていると答弁をしていた。既に質問のトラブルが解決したという過去のことになっていないのかと一部の方から申し出があり、トラブルについてはすべてが解決された訳ではないので報告する。

小川智也議員

中学生の海外研修は、昨年と同様にオーストラリアで行うのか。研修期間は。